



防災教育チャレンジプラン 最終報告

NPO法人 都市防災研究会
代表理事 神川 ときよ

NPO都市防災研究会 活動経緯

1995年1月	阪神・淡路大震災発生
1997年12月	「横浜防災都市懇話会」発足
1997年3月	「都市防災研究会」発足
2004年2月	「NPO法人」として内閣府の認証

本部 横浜市中区 支部 神戸市

平成17年度 防災教育 目標

行政の手の届きにくい幼稚園・養護施設・身体障害者の福祉施設において、防災訓練と防災教育を実施してゆく

大磯聖ステパノ学園 (エリザベスサンダースホーム)

- 日時 平成17年9月22日
- 場所 大磯 聖ステパノ学園
- 参加者 学園児童、職員、
神奈川女性防災、当NPO等
約 150名

津浪のお話「津浪てんでんこ」他



寸劇「津波は怖い、直ぐ逃げろ」



大磯聖ステパノ学園における防災・避難上の問題点

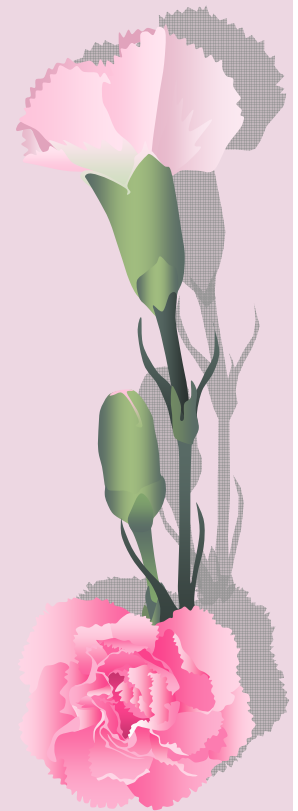
- 急激に深くなる海
- 粒子の粗い砂浜(足をとられる)
- 高速(西湘バイパス)フェンスに阻まれた海岸

横須賀 「けんこう幼稚園」

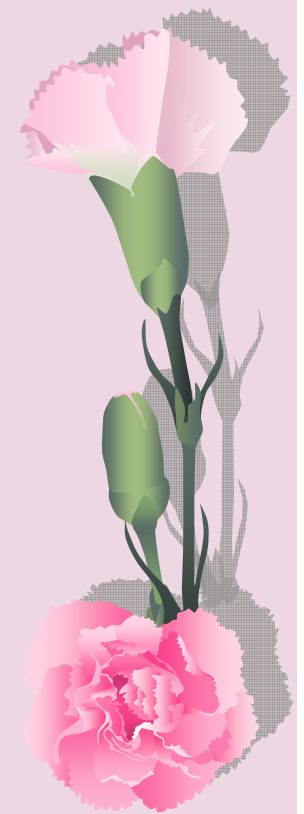
♥ 日時 平成17年11月26日

♥ 場所 横須賀市浦賀 木村学園けんこう幼稚園

♥ 参加者 園児、父兄、先生方
神奈川女子防災、当NPO等
約130名



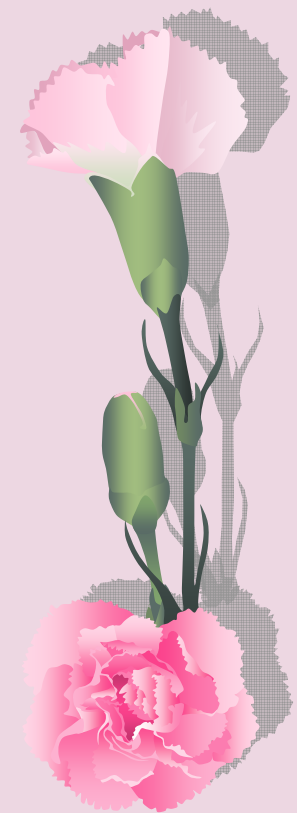
園児の元気な歌声で開始 当会事務局長による紙芝居



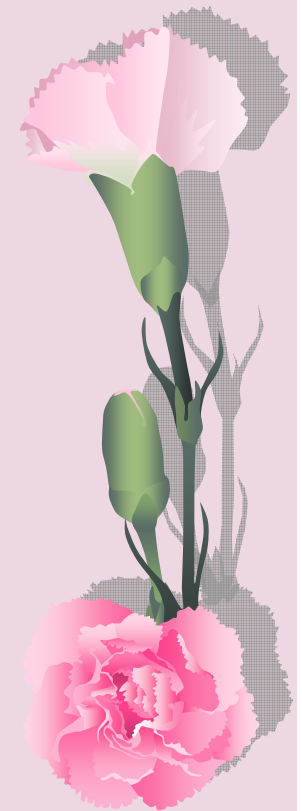
神奈川女性防災の寸劇



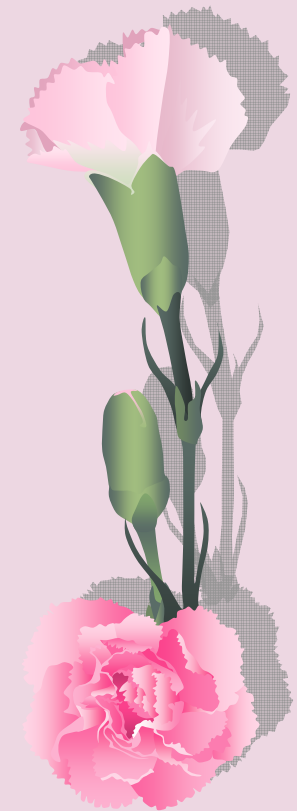
2005 11 26



三角頭巾の使い方講習

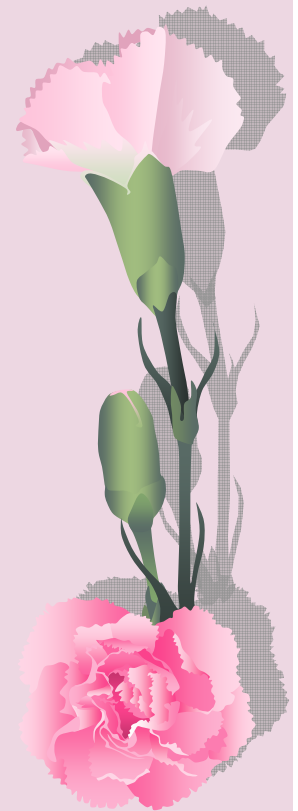


サイレンの合図で避難訓練



けんこう幼稚園における防災・避難上の問題点

- ♥ 活断層に囲まれている要注意地区
- ♥ 海も近く、津波の訓練も必要
- ♥ 災害経験のない、保護者と保母
- ♥ 避難訓練と保護者への子供の引渡し



横浜市 白根学園

- ❖ 日時 平成17年11月10日
- ❖ 場所 横浜市旭区
社会福祉法人白根学園
第2成人寮
- ❖ 参加者 寮生、職員
当NPO等
約140名



学園の防災訓練に参加



食堂従業員による炊き出し



白根学園における防災・避難上の 問題点

- ❖ 災害を認識できない障害者
- ❖ 近隣の助けを受けにくい
- ❖ 緊急時の外部介護者の不足
- ❖ 防災の備えが出来ていても、少数の職員では対応できない

本年度の計画

- この3施設での活動を継続する
- 同様施設への防災教育の展開
- 防災イベント等での防災教育活動の推進